

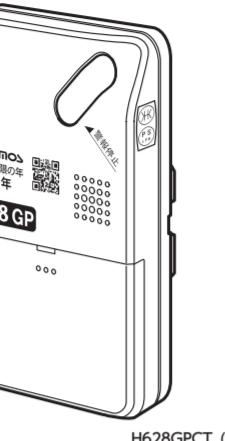
ガス警報器(LPガス用)

型式 XH-628GP [電源プラグ抜け出力機能つき]

2段階有電圧出力
マイコンメータ連動型
誤報防止型
高圧ガス保安協会検定合格品

取扱説明書 [保証書付]

このたびは、ガス警報器をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。



H628GPCT_005

- この警報器はプロパンガス、ブタンガスなどの液化石油ガス(以下LPガス)を検知します。
- 都市ガスをご使用の家庭には、都市ガス用のガス警報器を設置してください。
- 不完全燃焼および酸素欠乏による中毒防止用ではありません。
- ガス検知部にガスが到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれの発生を未然に防止する装置ではありません。
- ガスもれなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取扱場所から離れたところで発生したガスもれや、他の部屋で発生したガスもれには警報を発しないことがあります。
- 警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーをよくお読みください。警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーに緊急連絡先が記入されていることを確かめてください。

もくじ

1. 安全上のご注意	2
2. 各部のなまえとはたらき	3
3. ガス警報機能	4
4. その他の機能	9
5. ご使用方法	10
6. 点検方法	11
7. お手入れのしかた	12
8. 故障かな?と思ったら	13
9. アフターサービスについて	14
10. 仕様	14
施工説明 [施工される方へ]	15

新コスマス電機株式会社

本社 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 (06)6308-3156㈹
 [北海道] 札幌 (011)231-1101㈹ [中部] 名古屋 (052)951-2650㈹
 [東北] 仙台 (022)295-6061㈹ [関西] 大阪 (06)6308-3155㈹
 [北陸] 金沢 (076)234-5611㈹ [四国・中国] 岡山 (086)435-5087㈹
 [関東] 東京 (03)5403-2706㈹ [広島] 広島 (082)568-2800㈹
 新潟 (025)365-1390㈹ [九州] 福岡 (092)431-1881㈹

1

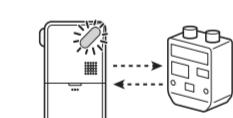
4 部屋に入り、ガス栓や器具栓を閉める。



5 ガスもれの原因を確認する。

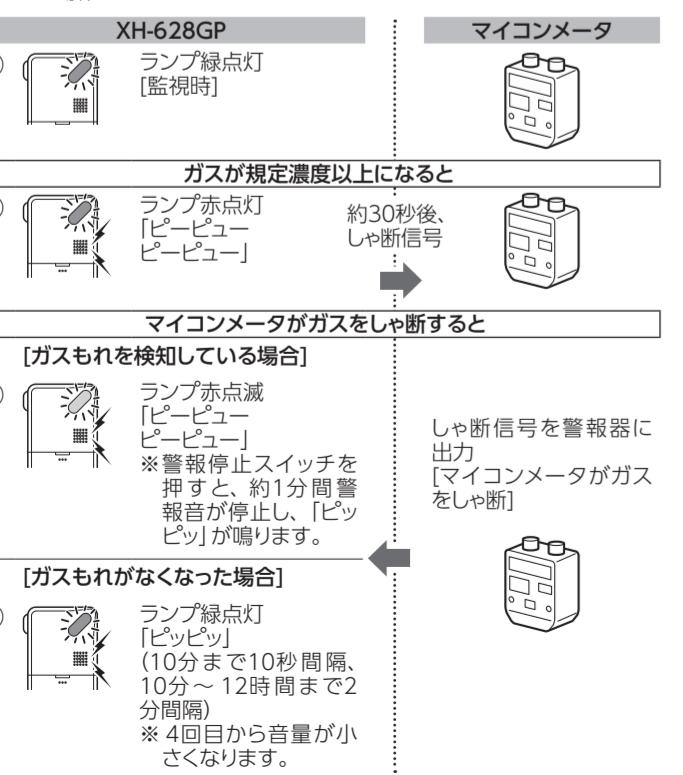
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

〈マイコンメータと連動している場合(S型・E型メータ接続時のみ)〉



●警報器がガスもれを検知して、ガスをしゃ断する場合の動作

ガスもれによる警報が約30秒間続くと、警報器からマイコンメータへしゃ断信号を送り、マイコンメータがガスをしゃ断します。また、マイコンメータからのしゃ断信号、復帰安全確認中信号、ガス使用許可信号を受けて、以下のように動作します。



6

ガス警報器(LPガス用)

型式 XH-628GP

このたびはガス警報器をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

この製品は高圧ガス保安協会検定に合格した警報器です。従って正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、本書をお示しください。次の手順で下記の者が点検または交換いたします。

・保証期間 無報警期間を表示された初期の期間内。

・保証 保証は機器本体を対象とし、器具本体以外に生じた損害は、本保証書に定められた保証の対象ではありません。

・保証適用外 以下の保証の適用除外項目に該当する事項の場合。

・保証 点検器具を使用しての作動不良。

(2) 警報発生の有無の確認(聴取による)。

(3) 設置場所の適否についてのチェック。

新コスマス電機株式会社

※保証の適用除外

この製品は保証期間でも次のような場合、交換は有償となります。

(1) 本機の使用方法によって生じた故障または損傷。

(2) 有効期限を過ぎた製品は保証いたしません。

警報器は安全を守るために製品ですので必ず新しい製品とお取り替えください。

この保証書はお客様または法上の権利を制限するものではありません。また警報器についてご不明の場合はおもての販売店にお問い合わせください。

お客様へのガス、水や煮こぼれ等の液体、動植物による故障または損傷。

(5) その他使用者の責任による汚損、故障または損傷。

(6) 読み書きによる誤り。

(7) 他の使用者の責任による汚損、故障または損傷。

(8) 高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合。

お客様

お名前 TEL

ご住所 (〒)

※お願い

① 警報器の動作確認は、付属の点検ガス採取器で点検してください。

② 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

③ 有効期限を過ぎた製品は保証いたしません。

警報器は安全を守るために製品ですので必ず新しい製品とお取り替えください。

この保証書はお客様または法上の権利を制限するものではありません。また警報器についてご不明の場合はおもての販売店にお問い合わせください。

お客様へのガス、水や煮こぼれ等の液体、動植物による故障または損傷。

(5) その他使用者の責任による誤り。

(6) 読み書きによる誤り。

(7) 他の使用者の責任による誤り。

(8) 高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合。

1. 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危険や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△ 危険 誤った取り扱いをして「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

△ 警告 誤った取り扱いをして「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

△ 注意 誤った取り扱いをして「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

絵表示の内容



△ 警告

分解や改造はしないでください。

故障の原因となります。

△ 注意

衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

△ 警告

分解や改造はしないでください。

故障の原因となります。

△ 注意

7. お手入れのしかた

△注意

- お手入れするときは、必ず警報器の電源プラグを抜いてください。
感電やけがの原因となります。接続されているマイコンメータ・外部機器が集中監視を行っている場合、集中監視元まで警報があがりますのでご注意ください。
- 電源プラグにはこりが付着している場合は、こりを取り除いてください。
火災の原因となります。

おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
- アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと、警報器本体の表面を傷めることができますので使用しないでください。
- 中性洗剤などを使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくランプが赤色に点灯したり、警報音が鳴りやまないことがあります。
- 集中監視を行っている場合は、電源プラグを長時間抜いたままにすると、集中監視元に警報があがります（S型・E型メータのみ）。お手入れが終わったら後は、電源プラグを差し込んでください。

お手入れの際の警報器の取り付け・取り外し

- 〈取り外しかた〉**
- 電源コードをコード振れ止めから取り外す。
 - 取付金具から警報器を取り外す。
- 〈取り付けかた〉**
- 取付金具に警報器を取り付ける。
 - 電源コードをコード振れ止めに差し込む。
 - コード振れ止めを警報器が確実に固定されることを確認してください。

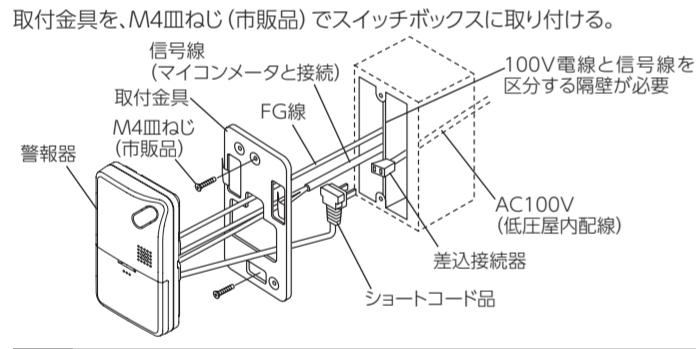
12

13

14

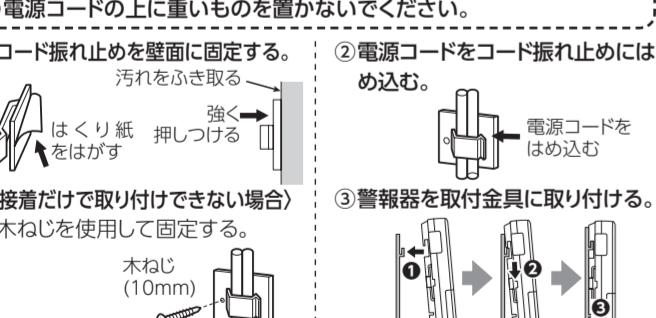
15

16

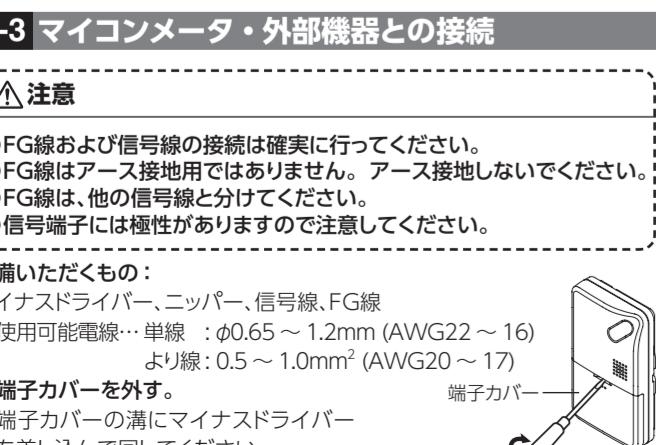


3-2 警報器の取り付け（コード振れ止めの取り付けを含む）

- △注意**
- 警報器を取り付ける際には、電源プラグをコンセントから抜いて、作業を行ってください。
感電・障障・誤動作の原因となります。
 - 電気設備技術基準および内線規程により、電源コードはステップルや釘などで固定しないでください。
 - 電源コードの上に重いものを置かないでください。



- △注意**
- FG線および信号線の接続は確実に行ってください。
 - FG線はアース接地ではありません。アース接地しないでください。
 - FG線は、他の信号線と分けてください。
 - 信号端子には極性がありますので注意してください。



18

- ②マイコンメータ設定スイッチを確認する。**
最初は「S型・E型メータ」に設定されています。
A: S型・E型メータ…マイコンメータS、SB、E、EB型に対応
B: a接点メータ…マイコンメータII、L、C、B型（a接点出力）に対応
「a接点メータ」に切り替える場合は、ボールペンなどの先端を使用して、スイッチを切り替えてください。
※異なるマイコンメータ設定スイッチに設定すると、正常に動作しないことがあります。

③接続端子を確認する。

（マイコンメータに接続する場合）

- ※接続するマイコンメータによって、端子の配置が異なることがあります。

接続する端子を間違えないよう、ご確認ください。

※外部1に接続する場合は

- マイコンメータ設定スイッチをa接点メータ側に切替えてください。

※接続する場合は

- 切替えないで使用すると電源プラグを抜いた際に電源プラグ抜け出力信号でマイコンメータがしゃ断します。

④信号線（FG線）を挟まないように、端子カバーを閉める。

3-4 マイコンメータと警報器の複数接続

△注意

- 「ケイホウ」端子へは複数接続しないでください。
警報器やメータが正しく動作しない場合があります。

S型・E型マイコンメータ1台につきXH-628GPを2～5台複数接続の場合、1台を必ず「ケイホウ」端子と接続し、残りの警報器を「外部1」端子へ並列に接続してください。

④警報器の端子部の表示に従って信号線（FG線）を接続する。

信号線（FG線）の先端の被覆を約10mmはがし、

①解除レバーを押し、

②端子台前面の穴に線を挿入し、

③解除レバーを戻す。

※解除レバーを戻した後、線が抜けないことを確認してください。

20

21

- ⑤ノックアウト部を切り欠いて、信号線（FG線）を引き出す。**
【警報器の下部から引き出す場合】
1) 端子カバーのノックアウト部をニッパーなどで切り欠く。

- 【警報器の背面から引き出す場合】
1) 警報器背面のノックアウト部をニッパーなどで切り欠く。

2) 信号線（FG線）を引き回し、警報器の下部から引き出す。

3) 信号線（FG線）を警報器の背面から引き出す。

4) 信号線（FG線）を引っこ抜く。

5) 採取管の先端部分の温度が下がるまで（約25秒程度）待った後、点検口にゆっくり（約3秒程度）ガスを注入する。

6) ランプが赤色に点灯して、警報音が鳴れば正常です。

※ガスを注入しても警報を発しない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。

※5: ゆっくり緑色に点滅

それでも警報を発しない場合は、警報器の故障が考えられますので、別の警報器とお取り替えください。

4-2 ガス警報機能の点検

△注意

①電源プラグをコンセントに差し込んだ後、警報器が監視状態（ランプ点灯）になったことを確認し、警報停止スイッチを約4秒間押す。

②警報音が停止した後、P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を行なう。

警報音が鳴り、同時にマイコンメータにしゃ断信号を出力します。

③約15秒後に、マイコンメータがガスをしゃ断します。

※接続されているマイコンメータが集中監視を行っている場合、集中監視元まで警報があがりますのでご注意ください。

※電源プラグをコンセントに差し込んで約4分30秒間は、簡単点検機能が働いています。マイコンメータにしゃ断信号を即時で出力するため、連動確認が容易に行えます。

④取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。

1. ガス警報の内容（ランプ赤点灯、警報音の確認）と、警報時にとるべき処置の説明。

2. 部屋の外について、ガス警報に気づいたときによるべき処置の説明。

3. マイコンメータ連動・外部機器連動機能の説明。

4. 誤報が発生する原因と処置の説明。

5. 交換期限お知らせ機能の変更（設定・解除）は何度もできます。

6. 警報音確認機能の説明。

7. 嘴元への周知事項

△注意

①警報器の交換期限のお知らせ（本体に表示）。

②保証書を必ず読んで内容を理解して取り扱うこと。

③警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーに記載の緊急連絡先のお知らせ。

④警報器の分解禁止（移設依頼時の連絡先）。

⑤引越時の処置。

⑥故障・異常時の連絡先。

18

23

9. アフターサービスについて

△注意

- 警報器の表面が汚れた場合は、水または石けん水で浸した布を、よくしぼってふき取ってください。取り付ける前に警報器がぬれていなければ、一度水で洗浄してから取り付けてください。
- 電源プラグや取り付け面に付着したほこりをふき取ってください。
- ガス検知部にほこりが付いている場合は、ほこりを取り除いてください。

8. 故障かな?と思ったら

△注意

- | こんなときは | ここを確認して | こう処置してください |
|---------------------|---|--|
| ランプが消しんでいる。 | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 | 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 |
| ランプが緑・赤色に交互に点滅している。 | マイコンメータとの接続が切れていることがあります。販売店にご連絡ください。 | マイコンメータとの接続が切れていることがあります。販売店にご連絡ください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | 音が鳴っていない。 | マイコンメータがガスをしゃ断したことを探してください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | 「ピピ」と音が鳴っている。 | ガス器具をお使いの場合は、使用を中断してください。ガス栓の閉め忘れがないか確認してください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | マイコンメータがガスをしゃ断したことを探してください。 | マイコンメータがガスをしゃ断したことを探してください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | 警報器の故障を知らせています。 | 販売店にご連絡ください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | 警報器の交換期限を過ぎたことを知っています。 | 販売店に連絡して新しい警報器に交換してください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | たびたび警報音が鳴る。 | ガス機器の異常が考えられます。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | ガス機器外の燃焼機器の異常が考えられます。 | ガス機器の点検を受けてください。 |
| ランプが緑色に点滅している。 | 原因を調べてください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） | 原因を調べてください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） |
| 点検ガスで警報音が鳴らない。 | 正しい位置で点検してください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） | 正しい位置で点検してください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） |
| 点検ガスで警報音が鳴らない。 | 点検方法の頂をお読みください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） | 点検方法の頂をお読みください。（P.21「4-2 ガス警報機能の点検」を参照） |

※3: そのままガスを使い続けると、マイコンメータがガスの使いやすさや長時間のガスの使用、器具のガスをしゃ断する機能によるものです。

10.仕様

△注意

項目	XH-628GP-L	XH-628GP-S
種別	液化石油ガス用ガス漏れ警報器（誤報防止型）	LPガス
対象	ガス	LPガス
検知原理	熱線型半導体式	
警報ガス濃度	爆発下限界の1/100以上、1/4以下	
警報方式	ランプ赤点灯 ピザー警報音、自動復帰式	
警報時間	60秒以内	
警報音量	70dB(A)/m以上	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	監視時約0.6W、警報時約1.0W	
外部出力信号	2段階有電圧線式（監視時DC6V、電源OFF時・故障診断時0V、ガス警報時DC12V）	
使用温度範囲	-10°C～40°C（結露しないこと）	
寸法	幅70×高さ120×奥行き25mm（突起部除く）	
質量	約220g	約130g
電源コード	長さ3m、予備コンセント付き	長さ30cm、予備コンセントなし

※4: 爆発下限界
爆発は、空気に対するガスの割合がある範囲になったときに起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

※5: お取扱いの際の警報器の取り付け位置について

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けないでください。

●警報器に物をぶつけたり落としているところ。
警報停止スイッチを押すと、警報音が鳴ります。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。

●ガス漏れを検知するための場所で設置する場合。